



## 2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月2日

上場会社名 理想科学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6413 URL <https://www.riso.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 羽山 明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 池嶋 昭一

TEL 03-5441-6611

四半期報告書提出予定日 2022年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (決算説明動画(録画)を配信予定)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	35,047	8.5	2,393	71.5	2,596	68.1	2,001	53.1
2022年3月期第2四半期	32,302	7.0	1,395		1,544		1,307	178.6

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 3,379百万円 (158.3%) 2022年3月期第2四半期 1,308百万円 (129.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	59.47	
2022年3月期第2四半期	38.13	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	82,045	62,478	76.2
2022年3月期	81,829	62,971	77.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 62,478百万円 2022年3月期 62,971百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		100.00	100.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当 60円00銭 創業75周年記念配当 40円00銭

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,500	6.0	5,100	22.5	5,300	14.1	3,800	6.2	113.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	40,000,000 株	2022年3月期	40,000,000 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	6,475,304 株	2022年3月期	6,263,511 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	33,659,085 株	2022年3月期2Q	34,303,809 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(決算説明会内容の入手方法)

「2023年3月期第2四半期決算説明会」は、2022年11月11日(金)にオンデマンド方式での動画(録画)配信にて公開を予定しています。説明に使用する決算説明会資料についても、同日当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 研究開発活動に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、2025年3月期を最終年度とした第八次中期経営計画（RISO Vision 25）を策定し、『インクジェット事業を拡大するとともに顧客志向に基づく販売企画体制を構築する』を中期的な経営目標に掲げて運営しております。

当第2四半期連結累計期間の業績は、前年同期と比べ増収増益となりました。

売上高は350億4千7百万円（前年同期比8.5%増）、営業利益は23億9千3百万円（同71.5%増）、経常利益は25億9千6百万円（同68.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億1百万円（同53.1%増）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、1米ドル133.97円（前年同期比24.17円の円安）、1ユーロ138.73円（同7.83円の円安）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

#### ①印刷機器事業

当社グループは、印刷機器事業として、高速カラープリンター「オルフィス」を主としたインクジェット事業とデジタル印刷機「リソグラフ」を主とした孔版事業を行っております。

印刷機器事業の売上高は、為替レートの円安影響もあり342億7千6百万円（前年同期比8.6%増）となりました。セグメント利益は21億4百万円（同95.7%増）となりました。

日本では、インクジェット事業の売上が前年同期を上回りましたが、孔版事業の売上は前年同期を下回りました。海外ではインクジェット事業及び孔版事業の売上が前年同期を上回りました。日本の売上高は168億6千8百万円（同1.6%増）、米州の売上高は26億6千8百万円（同54.4%増）、欧州の売上高は75億7千1百万円（同12.3%増）、アジアの売上高は71億6千8百万円（同10.6%増）となりました。

#### ②不動産事業

当社グループは、不動産事業として、ビルの賃貸を行っております。

不動産事業の売上高は、5億4千7百万円（前年同期比0.2%増）、セグメント利益は3億9千7百万円（同3.2%減）となりました。

#### ③その他

当社グループは、上記の報告セグメントの他、プリントクリエイティブ事業とデジタルコミュニケーション事業を行っております。

その他の売上高は、2億2千2百万円（前年同期比13.3%増）、セグメント損失は1億8百万円（前年同期は9千万円のセグメント損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

総資産は2億1千6百万円増加し820億4千5百万円となりました。また、純資産は4億9千3百万円減少し624億7千8百万円となりました。

主な増減内容は、資産の部では、商品及び製品3億3千9百万円、原材料及び貯蔵品4億9千4百万円、繰延税金資産2億5千9百万円、投資その他の資産のその他6億8千6百万円がそれぞれ増加し、受取手形及び売掛金16億9千1百万円が減少しました。負債の部では、支払手形及び買掛金7億5千2百万円、退職給付に係る負債7億5千6百万円がそれぞれ増加し、流動負債のその他9億1百万円が減少しました。純資産の部では、利益剰余金13億7千1百万円が減少し、為替換算調整勘定14億4千1百万円が増加しました。

この結果、自己資本比率は0.8ポイント減少し76.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動の結果獲得した資金は35億6千7百万円（前年同期比22.9%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益26億7千8百万円、減価償却費13億5千6百万円、売上債権の減少額24億7千4百万円によるものです。

投資活動の結果支出した資金は2億5千6百万円（同19.9%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2億4千1百万円、無形固定資産の取得による支出2億1千8百万円によるものです。

財務活動の結果支出した資金は39億6千4百万円（同12.8%増）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出4億9千9百万円、配当金の支払額33億6千9百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2022年5月13日に公表した業績予想を上回る見通しであることから、2023年3月期通期の業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日（2022年11月2日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(4) 研究開発活動に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は20億9千7百万円です。研究開発活動は主に印刷機器事業によるものです。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,353	19,299
受取手形及び売掛金	12,504	10,813
有価証券	400	600
商品及び製品	8,444	8,784
仕掛品	758	779
原材料及び貯蔵品	2,332	2,826
その他	1,743	1,880
貸倒引当金	△264	△273
流動資産合計	45,274	44,710
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,678	22,775
減価償却累計額	△15,074	△15,406
建物及び構築物(純額)	7,604	7,369
機械装置及び運搬具	6,978	7,092
減価償却累計額	△6,277	△6,474
機械装置及び運搬具(純額)	701	618
工具、器具及び備品	14,425	13,578
減価償却累計額	△13,732	△12,926
工具、器具及び備品(純額)	693	652
土地	17,664	17,672
リース資産	445	548
減価償却累計額	△297	△157
リース資産(純額)	147	391
建設仮勘定	11	7
その他	9,747	9,722
減価償却累計額	△7,695	△7,759
その他(純額)	2,052	1,963
有形固定資産合計	28,874	28,673
無形固定資産		
ソフトウェア	932	1,004
その他	98	53
無形固定資産合計	1,031	1,057
投資その他の資産		
投資有価証券	1,667	1,673
長期貸付金	13	13
繰延税金資産	1,622	1,882
その他	3,350	4,037
貸倒引当金	△4	△2
投資その他の資産合計	6,649	7,604
固定資産合計	36,555	37,335
資産合計	81,829	82,045

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,454	9,207
短期借入金	228	174
1年内返済予定の長期借入金	1	1
未払法人税等	1,080	1,027
賞与引当金	1,722	1,735
役員賞与引当金	40	32
製品保証引当金	18	21
その他	6,539	5,637
流動負債合計	18,084	17,837
固定負債		
長期借入金	10	10
退職給付に係る負債	157	913
その他	604	806
固定負債合計	772	1,730
負債合計	18,857	19,567
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,114	14,114
資本剰余金	14,779	14,779
利益剰余金	41,979	40,608
自己株式	△10,160	△10,660
株主資本合計	60,714	58,842
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	422	426
為替換算調整勘定	781	2,222
退職給付に係る調整累計額	1,053	986
その他の包括利益累計額合計	2,257	3,635
純資産合計	62,971	62,478
負債純資産合計	81,829	82,045

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	32,302	35,047
売上原価	14,144	15,690
売上総利益	18,157	19,356
販売費及び一般管理費	16,762	16,963
営業利益	1,395	2,393
営業外収益		
受取利息	50	69
受取配当金	31	38
為替差益	17	34
その他	112	105
営業外収益合計	211	247
営業外費用		
支払利息	20	14
固定資産除却損	20	15
その他	20	14
営業外費用合計	61	43
経常利益	1,544	2,596
特別利益		
保険戻戻金	—	81
特別利益合計	—	81
税金等調整前四半期純利益	1,544	2,678
法人税等	237	676
四半期純利益	1,307	2,001
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,307	2,001

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,307	2,001
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	73	3
為替換算調整勘定	△45	1,441
退職給付に係る調整額	△26	△66
その他の包括利益合計	0	1,378
四半期包括利益	1,308	3,379
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,308	3,379
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,544	2,678
減価償却費	1,644	1,356
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4	741
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△94	△19
受取利息及び受取配当金	△81	△107
保険返戻金	—	△81
支払利息	20	14
為替差損益 (△は益)	△66	△323
売上債権の増減額 (△は増加)	4,406	2,474
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△698	△241
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,279	△8
未払金の増減額 (△は減少)	△528	△350
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△204	△233
その他	△1,365	△1,481
小計	3,301	4,417
利息及び配当金の受取額	81	106
利息の支払額	△21	△14
法人税等の支払額	△486	△943
法人税等の還付額	27	1
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,902</b>	<b>3,567</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△600	△877
定期預金の払戻による収入	900	900
有形固定資産の取得による支出	△387	△241
有形固定資産の売却による収入	13	23
無形固定資産の取得による支出	△211	△218
貸付金の回収による収入	1	0
保険積立金の払戻による収入	—	152
その他	△35	3
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△319</b>	<b>△256</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△85	△70
長期借入金の返済による支出	△0	△0
自己株式の取得による支出	△1,999	△499
配当金の支払額	△1,385	△3,369
その他	△42	△24
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△3,513</b>	<b>△3,964</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	32	814
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△898	161
現金及び現金同等物の期首残高	17,660	18,834
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,761	18,995

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第2四半期連結累計期間において自己株式の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が500百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が10,660百万円となっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	調整額	合計
	印刷機器事業	不動産事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	31,559	546	32,106	196	—	32,302
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	31,559	546	32,106	196	—	32,302
セグメント利益又は損失(△)	1,075	410	1,485	△90	—	1,395

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントクリエイティブ事業及びデジタルコミュニケーション事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	調整額	合計
	印刷機器事業	不動産事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	34,276	547	34,824	222	—	35,047
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	34,276	547	34,824	222	—	35,047
セグメント利益又は損失(△)	2,104	397	2,501	△108	—	2,393

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントクリエイティブ事業及びデジタルコミュニケーション事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。